



2023年12月26日

各 位

会 社 名 ビジネスコーチ株式会社
代表者名 代表取締役社長 細川 馨
(コード番号 9562、東証グロース市場)
問 合 せ 先 常務取締役管理本部長 鈴木 孝雄
(TEL. 03-3528-0822)

(訂正・数値データ訂正) 「2023年9月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」の
一部訂正について

2023年11月10日に発表いたしました「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」のキャッシュ・フロー計算書について一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりにお知らせします。
また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。
なお、訂正箇所は、下線で表示しております。

記

1. 訂正の理由

2023年9月期決算短信発表後の有価証券報告書作成過程におきまして、当年度の「キャッシュ・フロー計算書」に誤りがあることが判明しましたので、提出済みの決算短信を訂正させていただくものであります。

2. 訂正の内容

○サマリー情報

1. 2023年9月期の業績(2022年10月1日～2023年9月30日)

(3) キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年9月期	48	<u>△74</u>	192	521
2022年9月期	51	△66	△94	353

(訂正後)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年9月期	43	<u>△68</u>	192	521
2022年9月期	51	△66	△94	353

○添付資料 5ページ

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(訂正前)

当事業年度における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は521,268千円と前年同期と比べ

167,351千円の増加となりました。営業活動によるキャッシュ・フローは、48,758千円の資金収入となりました。その要因は、資金収入として税引前当期純利益76,134千円、減価償却費20,581千円、売掛金の減少額48,660千円、契約負債の増加額19,020千円、棚卸資産の減少額4,988千円があったことに対し、資金支出として仕入債務の減少額22,428千円、賞与引当金の減少額12,128千円、その他流動資産の増加額12,453千円、その他流動負債の減少額22,445千円、法人税等の支払額54,261千円があったこと等であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、74,053千円の資金支出となりました。その要因は、有形固定資産の取得による支出が35,753千円、ソフトウェア資産の取得による支出33,300千円、定期預金の預入による支出5,000千円があったこと等であります。

(後略)

(訂正後)

当事業年度における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は521,268千円と前年同期と比べ167,351千円の増加となりました。営業活動によるキャッシュ・フローは、43,591千円の資金収入となりました。その要因は、資金収入として税引前当期純利益76,134千円、減価償却費20,581千円、売掛金の減少額48,660千円、契約負債の増加額19,020千円、棚卸資産の減少額4,988千円があったことに対し、資金支出として仕入債務の減少額22,428千円、賞与引当金の減少額12,128千円、その他流動資産の増加額12,453千円、その他流動負債の減少額22,445千円、その他4,686千円、法人税等の支払額54,261千円があったこと等であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、68,887千円の資金支出となりました。その要因は、有形固定資産の取得による支出が35,753千円、ソフトウェア資産の取得による支出33,300千円、定期預金の預入による支出5,000千円、敷金の返還による収入5,166千円があったこと等であります。

(後略)

○添付資料 12ページ

(4) キャッシュ・フロー計算書

(訂正前)

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)	当事業年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	244,205	76,134
減価償却費	13,988	20,581
敷金償却	1,499	1,891
保証料償却・社債発行費償却	1,309	716
受取利息及び受取配当金	△32	△35
支払利息及び社債利息	958	1,034
売上債権の増減額 (△は増加)	△83,440	48,660
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△406	4,988
その他流動資産の増減額 (△は増加)	△3,747	△12,453
仕入債務の増減額 (△は減少)	24,048	△22,428
契約負債の増減額 (△は減少)	△16,180	19,020
賞与引当金の増減額 (△は減少)	295	△12,128
その他流動負債の増減額 (△は減少)	△2,196	△22,445
その他	—	480
小計	180,302	<u>104,018</u>
利息及び配当金の受取額	32	35
利息の支払額	△958	△1,034
法人税等の支払額	△128,372	△54,261
営業活動によるキャッシュ・フロー	51,003	<u>48,758</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△0	△5,000
有形固定資産の取得による支出	—	△35,753
無形固定資産の取得による支出	△17,251	△33,300

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)	当事業年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)
敷金の払込による支出	△48,967	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△66,218	△74,053
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	60,000	30,000
長期借入金の返済による支出	△86,629	△28,491
社債の償還による支出	△20,000	△20,000
配当金の支払額	△48,300	△48,400
株式の発行による収入	—	259,610
自己株式の取得による支出	—	△72
財務活動によるキャッシュ・フロー	△94,929	192,647
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△110,143	167,351
現金及び現金同等物の期首残高	464,061	353,917
現金及び現金同等物の期末残高	353,917	521,268

(訂正後)

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)	当事業年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	244,205	76,134
減価償却費	13,988	20,581
敷金償却	1,499	1,891
保証料償却・社債発行費償却	1,309	716
受取利息及び受取配当金	△32	△35
支払利息及び社債利息	958	1,034
売上債権の増減額 (△は増加)	△83,440	48,660
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△406	4,988
その他流動資産の増減額 (△は増加)	△3,747	△12,453
仕入債務の増減額 (△は減少)	24,048	△22,428
契約負債の増減額 (△は減少)	△16,180	19,020
賞与引当金の増減額 (△は減少)	295	△12,128
その他流動負債の増減額 (△は減少)	△2,196	△22,445
その他	—	△4,686
小計	180,302	98,851
利息及び配当金の受取額	32	35
利息の支払額	△958	△1,034
法人税等の支払額	△128,372	△54,261
営業活動によるキャッシュ・フロー	51,003	43,591
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△0	△5,000
有形固定資産の取得による支出	—	△35,753
無形固定資産の取得による支出	△17,251	△33,300
敷金の払込による支出	△48,967	—
敷金の返還による収入	—	5,166
投資活動によるキャッシュ・フロー	△66,218	△68,887
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	60,000	30,000
長期借入金の返済による支出	△86,629	△28,491

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)	当事業年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)
社債の償還による支出	△20,000	△20,000
配当金の支払額	△48,300	△48,400
株式の発行による収入	—	259,610
自己株式の取得による支出	—	△72
財務活動によるキャッシュ・フロー	△94,929	192,647
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△110,143	167,351
現金及び現金同等物の期首残高	464,061	353,917
現金及び現金同等物の期末残高	353,917	521,268

以 上